

<週報No. 2,917> 3,028 回例会

2020年6月5日(金)

◆会長/玉本 広人 ◆幹事/山田 文雄

◆司会=飯田 兼光 副SAA

◆ゲストビジター=ガールスカウト長野県第7弾委員長 櫻井一美様、諏訪市スポーツ少年団本部長 吉川正男様

◆出席報告

本 日	100.0%	48名欠席
前 回	100.0%	48名欠席
前々回	100.0%	48名欠席

◆ラッキーナンバー=No.32 山本寛君

◆ニコニコボックス ●玉本広人君、山田文雄君=皆様のお顔を拝見できてうれしいです。残り1カ月を切りましたがよろしくお祈りします。●岩波寿亮君、小口泰幸君=本日は次年度に向けてお話をさせて頂きま。●小口武男君=コロナでIMは飛んでしまいましたが、準備はほんとうにお世話になりました。補佐もそろそろ引継ぎです。●増沢洋太郎君、山本寛君=コロナ終息を願って！●宮坂直孝君=皆様お久しぶりです。何回か経験しましたが、やはりオンライン飲み会は性に合いません。一日も早いリアルな飲み会の復活を望みます。●飯田兼光君=皆様お久しぶりです。一日も早くコロナが終息しますように。●北川和彦君=久しぶりに皆様にお会いできて嬉しいです。今後共よろしくお祈りします。●小針哲郎君、岩波寿亮君、小島拓也君、善治直樹君=諏訪湖トライアスロン大会実現にむけてスタートしました、皆さんのご協力よろしくお祈りします。●東本清文君、橋詰将慎君、野口洋介君、北澤光彦君=コロナが一刻も早く終息し諏訪に元気が戻ってくることを祈念しております。●出席委員会一同=お久しぶりです。皆様お元気ですか？新型コロナの第2派には十分注意してそれぞれの分野で頑張ら。●平林正光君=結婚記念日に花束を頂きました。ありがとうございました。●八幡一成君=結婚記念日にお花をいただいて。●小平直史君、五味武嗣君=結婚記念日にお花をいただいて

◆会長告知・玉本広人会長=諏訪圏内で発症者が出たのは4月4日で前回の例会の翌日でした。その後4月

7日に政府は緊急事態宣言を発令、5月6日までとされた期間も更に延期され、ようやく5月25日に解除とされました。諏訪クラブでもようやく本日例会を再開することができました。

ロータリーとして何かできることはないか、理事会で相談し日赤と諏訪市老人福祉課に、それぞれマスク4,000枚を寄付させて頂き、大変喜んで頂きました。また長野日報の「乗り越えようコロナ、応援メッセージ」の企画にも協賛しました。皆様のご理解に感謝します。学校も長期休校となり、うちのパートさんのお孫さんは、仕事場に一緒に来ていたのですが、分散登校や学校ランチなどが始まると「昨日学校行ってきた。給食美味しかったよ」と目をキラキラ輝かせ話を聞かせてくれました。今週より毎日の登校が始まり、登下校の子供達の賑やかな姿を目にすることができ、嘗ての日常とは程遠いものの、戻りつつあることを実感します。今後学校関係の支援もよろしくお祈りします。

諏訪で感染者が出てからは、さまざまな噂が飛び交い、感染者を特定させるようなSNS上の書き込みや噂など酷い状況でした。幸い諏訪では、その後多くの感染者がでることもなく、感染者への差別的な状況は表面的にはなくなりましたが、全国の状況を見る限り、相変わらず感染者への差別、また、医療従事者への差別も続いています。また自粛警察のような同調圧力の象徴のような人も現れました。密閉、密集、密着の三密に、密告まで加えた四密は避けたいものであります。

精神科医、キルブラーロスの死ぬ瞬間という本の中に、グリーフサイクルという言葉があります。ショックな出来事に直面した時に、それを乗り越えていく心理的な段階として、先ずパニック、そして否認、次に怒りや自責、つまり他人を責めるか自分を責める、この他人を責めている状態が自粛警察の方々の心理だそうです。その後に来るのが落ち込み、抑うつ、今後自殺などが増えることが心配であります。この時期を過ぎればようやく、物事を冷静に合理的に考えることができるようになり、最終的にその出来事を受け入れられることができる受容という状態になります。そうすると感謝に気持ちが自然と湧いてくる、ということになります。そろそろ感情ではなく、冷静に客観的なデータに基づいて、新型コロナウイルスに対応する時期でしょう。きちんとして情報の元で、皆で笑顔で支え合うことができれば、怒りや鬱の状態の人も、やが

て冷静になるときを迎え、自然に感謝の気持ちがお互い持ち合えるでしょう。新しい生活様式が提案されていますが、最新の注意を払いながら、引き籠ることなく、笑い合い、支え合い、乗り越えていきましょう。

◆**幹事報告・山田文雄幹事**＝①本日はスポーツ少年団の吉川本部長とガールスカウト長野県第7団桜井委員長にお越し頂きました。後程、短時間でのご報告と贈呈を行います。②5月のロータリーレートは、1ドル107円、6月のレートは戻して108円です。③理事会報告：第15～17回理事会報告はFAXにて配布させて頂きましたので省略します。5月20日の第18回e-mail・FAX理事会において、長野日報社の「がんばろう諏訪」企画への協賛が承認され、5月28日の紙面に掲載されました。マスクの寄贈は諏訪赤十字病院には5/18に4,000枚、諏訪市には5/21に4,000枚寄贈しました。④新入会員候補者のSBC花岡さんにつき異議申し立てが無かったことをお知らせします。⑤今日は次年度会長・幹事・役員担当のクラブ協議会でテーマは「次年度に向けて」です。⑥次週6月12日の例会は会報・雑誌・広報委員会担当の例会予定ですが、開催の方向で本日の理事会で協議を行います。⑦本日終了後に第19回定例理事会を行います。

◆**ガールスカウト・スポーツ少年団報告と支援奉仕活動費贈呈**

●**諏訪市スポーツ少年団本部長 吉川正男様**

毎年賛助金を頂き御礼申し上げます。令和元年度の活動は、2月8日の南信地区スポーツ少年団競技特別交流大会バドミントン競技ですべてを終了することができました。2月28日の第7回常任委員会兼拡大委員会にて、令和元年度の活動報告（決済報告）と令和2年度の活動計画（会計予算）を説明しております。3月2日から一斉休校要請になり、子供達の活動はすべて休止となりました。3月に予定していた本部役員総会も中止となり、書面による議決としました。休校措置が春休みまでとなっていて、コロナ対策をして練習を始めたところ、4月4日にすべての施設が使用できなくなりました。4月の結団式やオリンピックの聖火リレー等は以前より3密の関係で中止は決まっていました。現在諏訪市においては6月まで体育館の使用が子供たちはできなくなっています。6月10日に再度判断されると報道されていますので、前倒しで活動できることを願っています。県レベルの行事については8月いっぱいすべて行事が中止となっています。諏訪市のスポ19団の活動が再開され、子供達の笑顔が見られることを願っています。

●**ガールスカウト長野県第7弾委員長 桜井一美**



ガールスカウト長野県第7団は、諏訪の地に発団し、59年を迎えました。また、日本連盟は、今年記念すべき100年を迎えました。国際ガールズメッセ、インターナショナルキャンプ等、様々なイベントが予定されていましたが、新型コロナの影響で中止や延期になってしまいました。7団の活動に於いても、3月以降活動ができずにおりましたが、来週よりやっと活動再開することとなりました。少子化といわれている時代ですが、7団では、人数が減ることもなく、ほぼ同じ人数で安定した活動ができております。お手元に2019年度活動の様子をプリントお配りしてありますが、このほかにもお茶のお稽古、花火大会後の清掃、諏訪湖マラソン大会の受付、コースの安全係等、様々な活動に取り組んでいます。これからも家庭や学校では体験できないプログラムを計画し、子供達の記憶に残る活動を心がけていきたいと思っております。

◆**日赤・梶川昌二先生**＝諏訪地域にも患者が発生しまして、諏訪圏6市町村で岡谷市民病院が感染症の指定医療機関で4床体制でしたが、家族内の発生もあり諏訪地域で11人の患者が発生しました。軽症者を岡谷市民病院と諏訪中央病院、重症者を諏訪日赤病院で患者を受け入れました。諏訪日赤病院では3人の患者を受け入れました。診療にあたった職員もかなりのプレッシャーの中で、頑張っていたいただきました。現在諏訪地域の患者さんはすべて退院しており、院内感染も起きずにすみしました。ただ、この地域にも第二波はくると思っています。それに備えて、ドライブスルー式のPCR検査センターを今月中に開設予定です。県内では諏訪が最後となります。この会はかなり高齢者でリスクが高いため、早めの検査をお願いします。またロータリークラブよりマスクを4000枚頂きました。ありがとうございました。皆さんご自愛のほどよろしく願いいたします。

◆**今後の例会日程**

6月12日	金	創立記念例会	創立63周年
6月19日	金	役員挨拶	退任役員挨拶
6月26日	金	役員挨拶	退任役員挨拶